

# ドライアイスの取扱い、安全上の注意



## 警告



ペットボトルやビンなどの容器に入れ  
ないで下さい。  
密閉するとすぐに破裂して危険です。



運転手や乗客がいる自動車内に持ち込ま  
ないで下さい。  
中毒もしくは酸欠になり危険です。  
▲荷台等換気を充分に出来る場所に  
積んで下さい。



地下室や換気のない場所で貯蔵・取扱い  
をしないで下さい。  
▲炭酸ガスは重いので床に溜まります。  
充分な換気の出来る場所でご使用下さい。



## 注意



直接手で触れないで下さい。  
凍傷になります。  
▲厚手の保護手袋をご使用下さい。



ドライアイスで遊んだり、  
口に入れたりしないで下さい。  
▲子供の手の届かない所に置いて下さい。



食品添加物ではありません。  
ソーダ水等の炭酸飲料は作れません。  
▲食品に直接あてず、包装するなどして  
間接的に冷却して下さい。

### ドライアイスの廃棄方法

ドライアイスはマイナス78℃の  
極低温の物質です。  
廃棄は風通しのよい場所で自然に  
消滅させて下さい。